

まちづくり交付金事業成果を審議

平成25年度決算を全会一致で認定

一般会計

歳入 **61億8,011万円**
(62億6,786万円)

歳出 **58億2,818万円**
(59億1,582万円)
()は24年度

主な事業

〈総務費〉

- ・しなの鉄道増便事業負担金 723万円
- ・タクシー利用助成事業 729万円

〈民生費〉

- ・児童手当給付費 2億8,802万円
- ・世代間交流センター建設事業 1億956万円

〈衛生費〉

- ・新エネルギー導入奨励金 995万円
- ・一般廃棄物収集運搬委託 2,117万円
- ・一般廃棄物処理業務委託 7,625万円

〈農林水産業費〉

- ・松くい虫防除駆除 391万円
- ・クライガルテン整備事業 1,286万円

〈商工費〉

- ・工業振興奨励補助金 2,967万円
- ・龍神まつり補助金 650万円

〈土木費〉

- ・住宅リフォーム補助金 1,770万円
- ・まちづくり交付金事業(道路改良) 2億6,209万円

〈消防費〉

- ・小型動力消防ポンプ購入 147万円
- ・防災行政無線子局移設工事 309万円

〈教育費〉

- ・北小学校校舎大規模改造工事 9,720万円

特別会計

歳入 **36億7,312万円**
(36億629万円)

歳出 **35億2,603万円**
(35億1,711万円)

単位：万円

会計名	歳入	歳出	差引(繰越)
御代田財産区	1,352	1,277	75
小沼地区財産管理	511	479	31
国民健康保険	16億4,709	15億6,987	7,721
介護保険事業	9億8,912	9億4,708	4,203
後期高齢者医療	1億1,255	1億1,251	3
住宅新築資金等貸付事業	684	683	0
御代田町簡易水道事業	8,428	7,465	962
小沼地区簡易水道事業	1億3,298	1億2,525	772
公共下水道事業	6億4,062	6億3,343	719
農業集落排水事業	2,810	2,662	147
個別排水処理施設整備事業	1,288	1,218	70

※端数処理の切り捨てにより、実質収支額が一致しない場合があります。

第三回定例会

9月定例会は9月5日に招集され、16日までの12日間の会期で開催された。事件案1件、条例案1件、決算の認定12件、予算案7件、報告1件の町側から提出された議案22件を原案どおり認定・可決した。

質疑

25年度一般会計決算

住宅リフォーム補助金の実績と経済効果は

A 当初予算1千万円、補正予算1千万円の合計2千万円で実施した。

申請件数103件、町内の45業者が施工している。主なりリフォームの内容は、外壁、屋根の塗装、サンルームの設置、台所や風呂、洗面所の改修である。

経済効果は、補助金額1千796万7千円に対し、消費税抜きで1億2千817万542円の工事が実施され、7.2倍の効果があったと考えている。

25年度国保会計決算

不納欠損の内訳と収入未済額について年度別の内訳と26年度に債権時効となる金額、また未収金対策は

A 不納欠損の内訳は、117件833万6千円で、執行停止中の時効が89件、671万8千円、執行停止後3年経過したというところで17件、134万2千円、即時消滅が11件、27万6千円となっている。

執行停止の理由は、滞納処分する財産がない、あるいは滞納処分をすることに よって生活を著しく窮迫、困窮させる恐れがある場合、処分及び滞納処分することができない財産がともに不明の場合。即時消滅の理由は、外国人の方が多いが、海外

転出や相続人不存在ということなどで不納欠損をしている。

収入未済額は、25年度分1千965万1千円、現時点で繰り越した分になる。24年度分1千458万6千円、23年度分1千276万9千円、22年度以前分が4千297万8千円となっている。

債権時効をむかえる金額は毎年不納欠損している額と理解しており、25年度が830万円なので、これを下回ると予想している。未収金対策については、広報を随時行っているが、広報、督促状、催告書の文書通知をはじめ、電話催告、自宅訪問、預貯金、生命保険、土地家屋等財産調査を重ねた上で、差し押さえ処分などしている。

電話催告も計画的に綿密に連絡し、納税を促すことが、徴収率の向上と未収金の減額につながっている。

26年度一般会計補正

がらばる地域交付金の用途は

A 公共事業に活用という縛りのある交付金で、道路橋梁費に充当した。建設事業に充当ということで普段補助事業の採択になりづらい道路改良や小さな道路改良に充てる。

町営住宅修繕工事1千230万円の内容は
A 平和台団地の取り壊し工事費で、県道借宿小諸線のつくしんぼ保育園交差点

から現在の町営住宅までの町道児玉荒町線の拡幅を見据えながら、今年調査を実施しているが、昨年からの取り壊しを実施し、平成25年度は集会所と2棟6戸の取り壊しを実施した。今年度は、昨年度から入居者に転居をお願いしているが3棟から4棟の取り壊しを見込み、当初750万円を予算計上したが、今回移転可能な状況を踏まえ、全部で6棟22戸、22世帯の取り壊しが実施できる見通しとなったための補正である。



取り壊された町営住宅跡地

請願・陳情審議結果

請願・陳情	請願・陳情者	紹介議員	審議結果
国に対し、消費税率10%への増税中止を求める請願	浅間民主商工会 会長 橋本一夫	奥田敏治	採択 (意見書提出)
集团的自衛権容認の閣議決定の再考を求める意見書提出の請願	御代田9条の会 代表 重田穂積 あしたねの会 代表 水野さと子	野元三夫 茂木 勲	不採択
手話言語法(仮称)制定を求める意見書の提出を求める陳情	佐久聴覚障害者協会 会長 星野喜代登		採択 (意見書提出)